

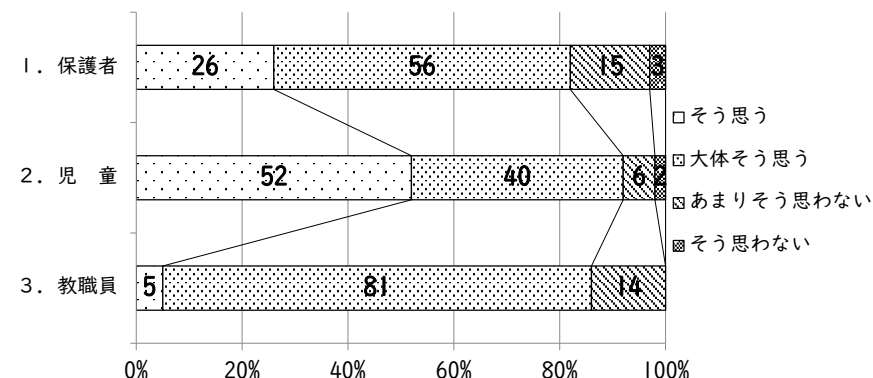
令和5年度 伏見南浜小学校
第1回学校評価
アンケート結果と考察
～学習面・自由記述～



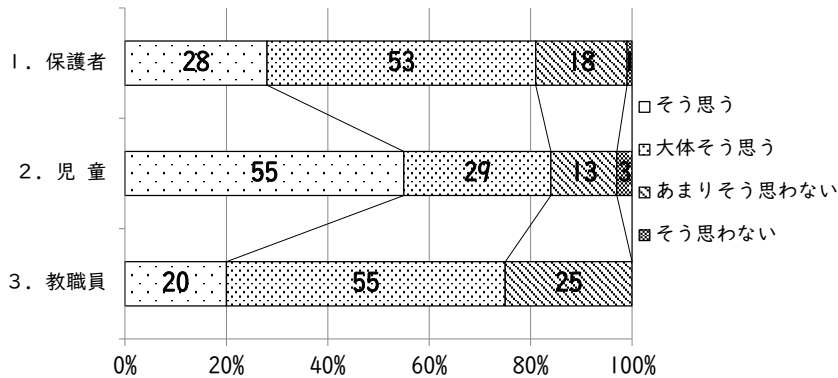
学校評価アンケートは、保護者・児童・教職員の3者が毎日の生活を振り返り、今後への改善につなげるものです。子どもたちの頑張っている姿、そして保護者の方々からの学校に対する期待を十分に受け止め、今後の学校教育活動へと生かし、より良い伏見南浜小学校にしていきたいと考えています。



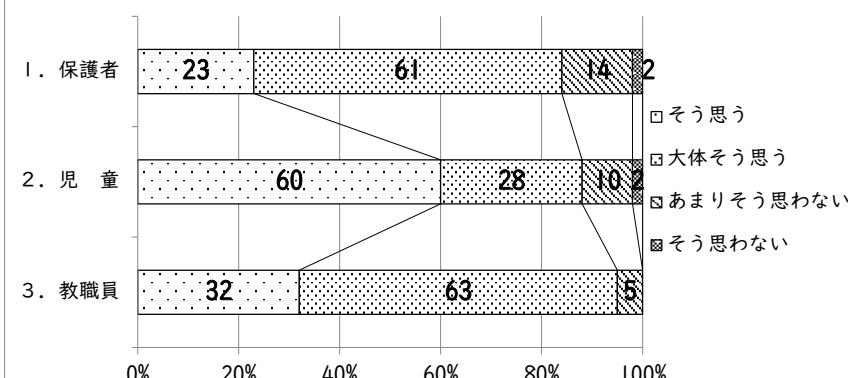
- ⑥ 1. 我が子には、読む・書く・計算するといった基礎的・基本的な学力が身についている。
2. けいさんやかんじ（ひらがな・かたかな）のちからが、みについている。
3. 読む・書く・計算するといった基礎的・基本的な学力が身についていると思う。



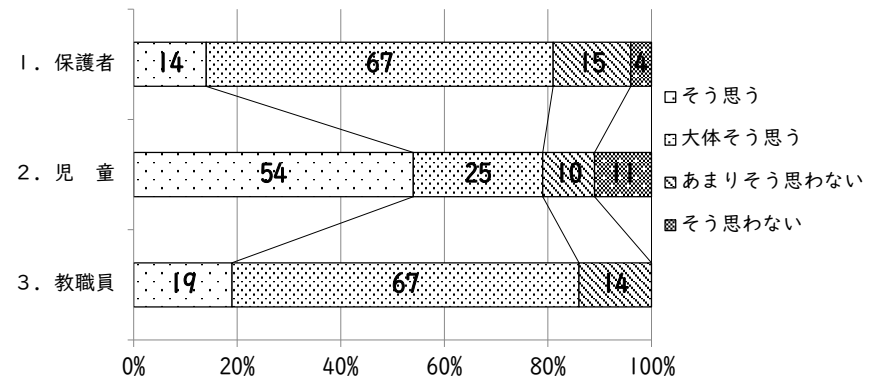
- ⑦ 1. 我が家では、家庭学習の習慣が定着するように働きかけている。
2. おうちで、じぶんから、しゅくだいやがくしゅうをしている。
3. 家庭学習の習慣が定着していると思う。



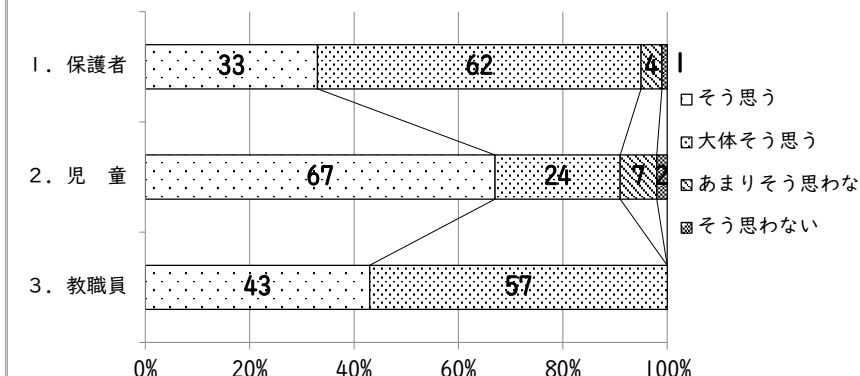
- ⑧ 1. 学校・学年・学級だより等のお知らせを丁寧に読んでいる。
2. がっこう・がくねん・がっきゅうのおたよりを、おうちのひとにわたしている。
3. 学校・学年・学級だより等のお知らせを、子どもと丁寧に読んでいる。



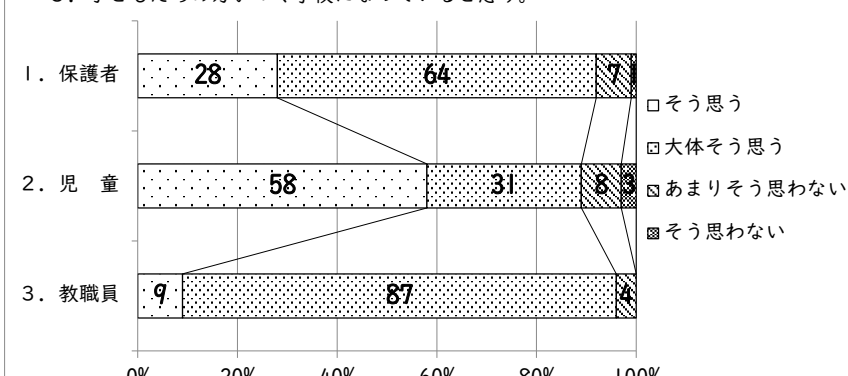
- ⑨ 1. 本校の学校教育目標を知っている。
2. がっこうのきょういくもくひょうが いえる。
3. 本校の学校教育目標が、子どもや保護者に伝わっていると思う。



- ⑩ 1. 学校が「子どもたちの過ごしやすい学校づくり」を進めていると感じる。
2. あんしんして、がっこうですごしている。
3. 子どもたちの過ごしやすい学校になっていると思う。



- ⑪ 1. 学校が「子どもたちの力がつく学校づくり」を進めていると感じる。
2. がっこうでがくしゅうしたことをとおして、じぶんがせいちょうしたとかんじる。
3. 子どもたちの力がつく学校になっていると思う。



2. 学習面

⑥～⑪まですべての項目で前回からの大きな変化はありませんでした。また、教職員の子どもの評価に対する「そう思う」のポイントが少ないのは、表面でも書かせていただきましたが、教職員はクラスや学校全体の児童を評価していることからくると考えられます。

⑥「基礎的・基本的な学力が身についているかどうか」については、「あまりそう思わない・そう思わない」が、保護者では18%、児童では8%、教職員では14%、となっています。引き続き「考える・わかる・できる」楽しさを感じられる学習を意識したいと思います。また、デジタル教材なども活用し、楽しみながら反復練習などにも取り組み基礎基本の定着を図りたいと思います。

⑩「子どもたちの過ごしやすい学校づくり」については、保護者・児童・教職員共に95%以上となり一定の評価はできると思います。しかし、児童の「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせると9%となっています。学校に安心感をもていない児童がいることは、とても残念です。学校としても誠実に受け止め、取り組みを進めていきたいと思っています。スクールカウンセラーによる心の授業やアンケートをもとに、子どもたちに聞き取りを進める予定です。子どもたちの不安は、個人的な理由や友だちとの関係のことなど様々です。すぐに解きほぐすことが難しそうな問題もあります。しかし、一人一人の話を真摯に耳をかたおけ、丁寧に対応していくことが、時間はかかりますが一番の方法だと思います。保護者の皆様にご心配をおかけすることもあると思いますが、お子たちの成長のためにご協力いただければと思います。

自由記述欄

たくさんのご意見をいただきました。多数順に10個の意見を示したいと思います。

「『考える力』を高めるためにはどんなことが大切だと思いますか。」

- | | | | |
|---------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 信じてまかせる・手を出し過ぎない | … 38件 | 6. 質問する機会を増やす | … 16件 |
| 2. いろいろな経験・体験をする | … 27件 | 7. コミュニケーション・会話 | … 15件 |
| 3. 興味関心をもつこと・好奇心 | … 18件 | 8. 子どもの「なぜ?」を大切に | … 13件 |
| 3. 表現する機会・アウトプットの機会 | … 18件 | 9. 議論・討論・ディスカッション | … 11件 |
| 5. 読書 | … 17件 | 10. 他者を理解・友だちとの関わり | … 8件 |

そのほかにも多数ご意見いただきました。感謝申し上げます。

保護者の方々の思いをしっかりと受け止め、教職員一同、今後の学校教育活動に生かしていきたいと思っています。